

◆◆ 町・町内会・自治会における女性活躍推進状況アンケート調査結果 ◆◆

■調査目的…地域における女性役員の就任状況等について、現状を把握し、女性活躍推進の基礎資料とするため

■調査対象…市内84自治会

■調査時期…令和4(2022)年10月～11月

■調査方法…郵送配布、郵送回収

■調査票配布、回収の状況……

配布数	回収数	回収率
84	62	73.8%

【問1】自治会の組織についておたずねします。

①自治会の役員総数のうち女性役員数をお書きください。

役職	人数	うち女性	女性登用率
区長等	60	1	1.67%
副区長等	73	2	2.74%
会計	59	2	3.39%
幹事(土木・農会等)	165	0	0%
公民館長等	40	0	0%
監査委員	92	5	5.43%
計	489	10	2.04%

無回答	2 自治会
-----	-------

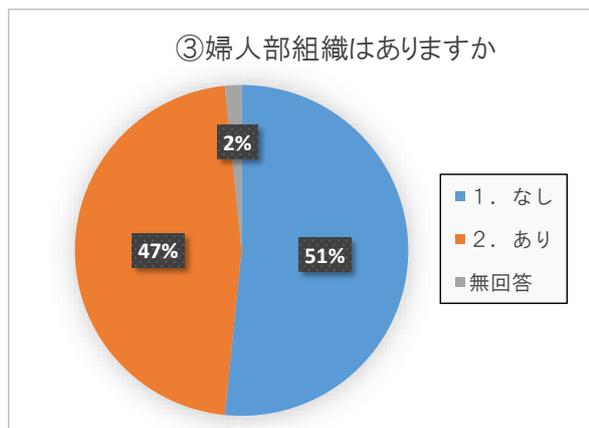
※ 兼務している場合はそれぞれに人数をカウント。(例:副区長と会計を兼務の場合…副区長1、会計1)

②上記役員のほかに、委員会(人権委員等)があれば総数のうち女性人数をお書きください。

※ 自治会により状況が異なるため、掲載省略(参考資料とする。)

③婦人部組織はありますか。

1. なし	32
2. あり	29
無回答	1
計	62

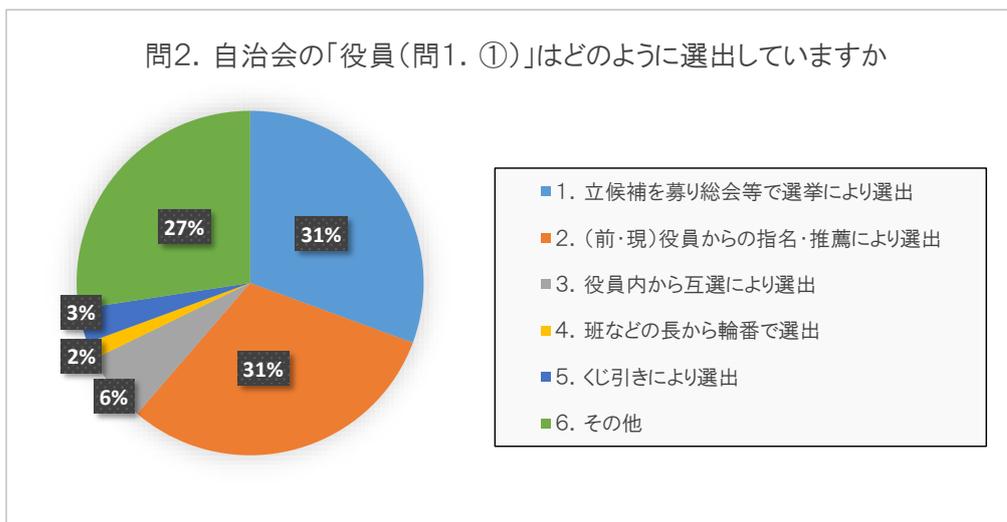


【問2】自治会の「役員(問1. ①)」はどのように選出していますか。(〇は一つ)

1. 立候補を募り総会等で選挙により選出	19
2. (前・現)役員からの指名・推薦により選出	19
3. 役員内から互選により選出	4
4. 班などの長から輪番で選出	1
5. くじ引きにより選出	2
6. その他	17
計	62

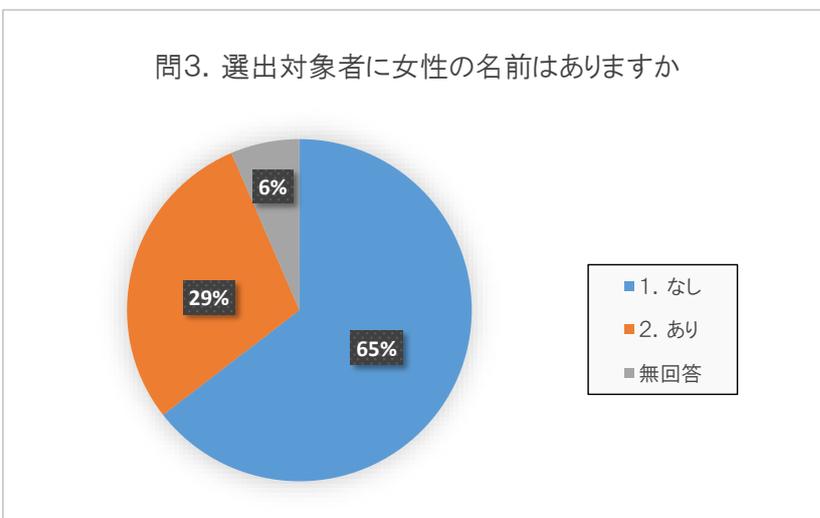
※ 「6. その他」の具体的な内容

- ・ 町民全員出席の総会で選挙を行う。
- ・ 区長、副区長選挙、他は区長推薦
- ・ 年齢65才～69才の中から(名簿を全戸に配布)立候補なしでの選挙で区長・副区長・会計・土木長を決定
- ・ 副区長を選挙で選出→2年後区長に昇格
- ・ 各戸代表者による選挙



【問3】「問2」の選出についておたずねします。選出対象者に女性の名前はありますか。

1. なし	40	→ 「問4. 」へ
2. あり	18	→ 「問5. 」へ
無回答	4	
計	62	



【問4】「問3」で「1. なし」と回答された方におたずねします。女性の対象者がいない原因は何ですか。（複数回答可）

1. 「役員は男性」と決まっている	6
2. 女性に依頼をしていない	16
3. 女性に依頼をしても断られる	16
4. 女性を選ぶことを想定していない	18
5. その他	8
無回答	4

(回答不要 18)

※ 「5. その他」の具体的内容

- ・ 今まで違和感なしに昔のまま男性が自治役員をするのが当たり前になっていた様に思います。
- ・ 農会等夫役が多いため、今のところ女性では無理
- ・ 過去に女性を選んだ事例がない
- ・ 選挙候補者の推薦にあがってこない。

問4. 女性の対象者がいない原因は何ですか。



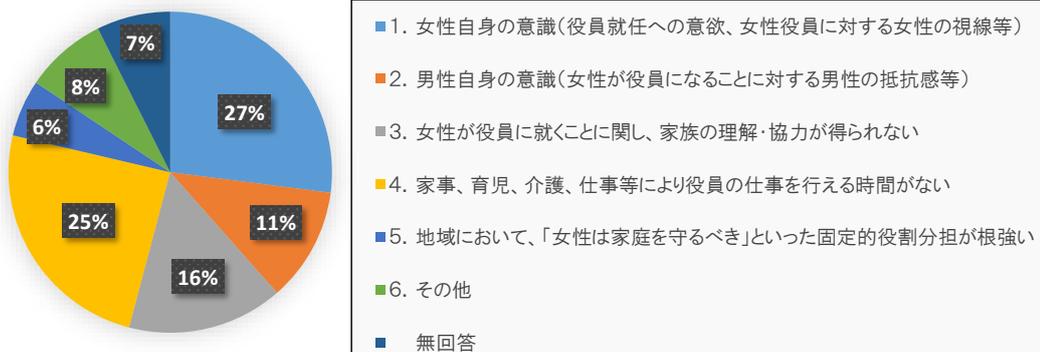
【問5】自治会の役員に女性が就くことが難しい理由は何だと思えますか。（複数回答可）

1. 女性自身の意識(役員就任への意欲、女性役員に対する女性の視線等)	33
2. 男性自身の意識(女性が役員になることに対する男性の抵抗感等)	14
3. 女性が役員に就くことに関し、家族の理解・協力が得られない	19
4. 家事、育児、介護、仕事等により役員の仕事をこなせる時間がない	30
5. 地域において、「女性は家庭を守るべき」といった固定的役割分担が根強い	7
6. その他	10
無回答	9

※ 「6. その他」の具体的内容

- ・ 従来から「役員は男性」と認識されてしまっている
- ・ 特に女性を求めている
- ・ 選挙に当選しても最終受けて頂けない思考の方が強い為
- ・ 女性役員登用の意識が根付かない。

問5. 自治会の役員に女性が就くことが難しい理由は何だと思えますか

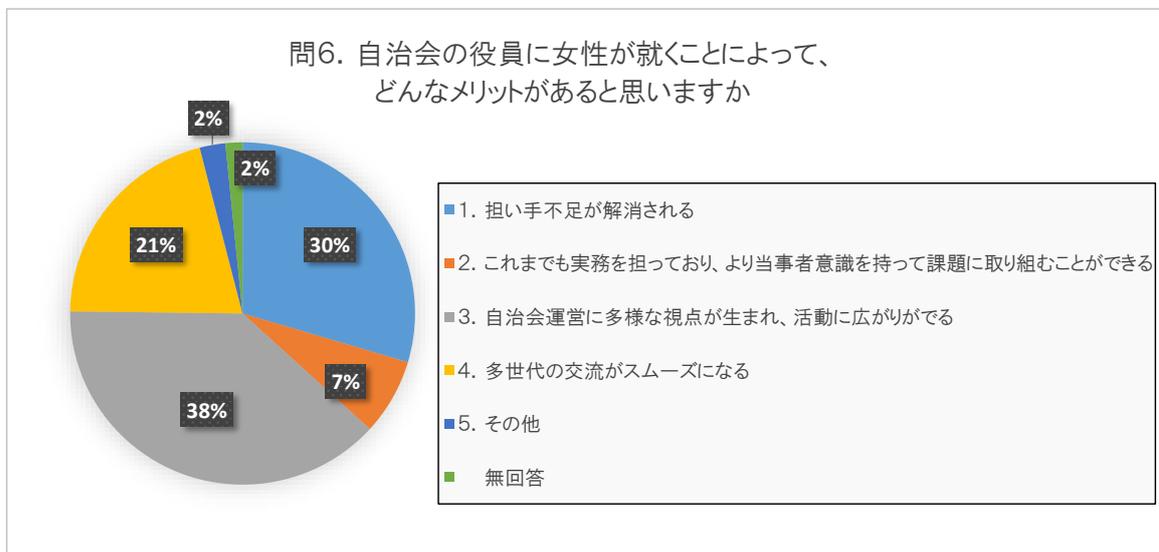


【問6】自治会の役員に女性が就くことによって、どんなメリットがあると思いますか。（複数回答可）

1. 担い手不足が解消される	37
2. これまでも実務を担っており、より当事者意識を持って課題に取り組むことができる	9
3. 自治会運営に多様な視点が生まれ、活動に広がりがある	48
4. 多世代の交流がスムーズになる	26
5. その他	3
無回答	2

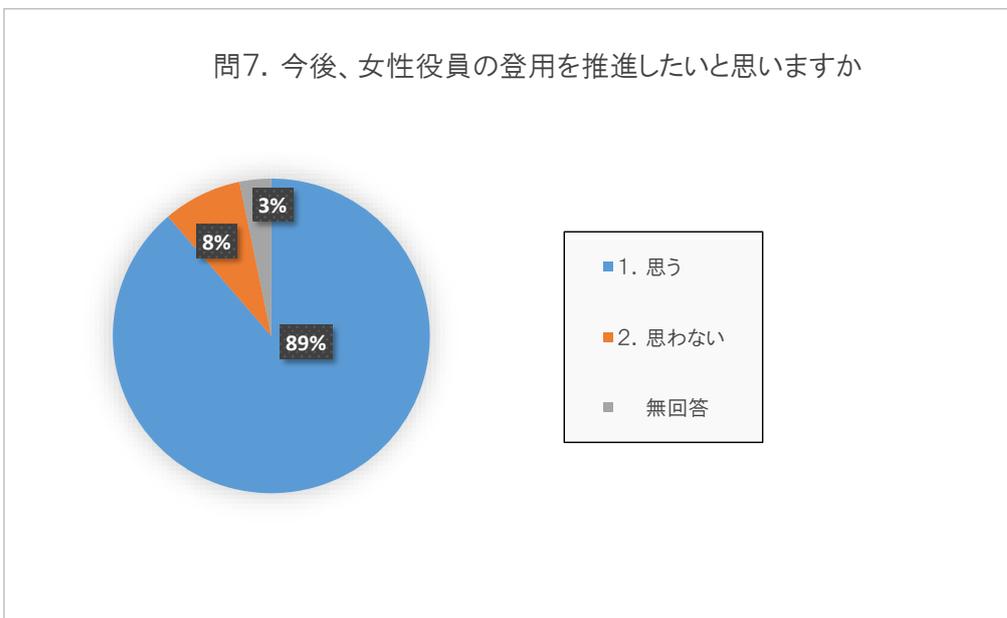
※ 「5. その他」の具体的内容

- ・ コミュニケーションが広がる
- ・ 男女に限らず、これまでの異性に対する、あるいは仕事に対しての「意識」に変化がみられるようになる。



【問7】今後、女性役員の登用を推進したいと思いますか。

1. 思う	55
2. 思わない	5
無回答	2
計	62



● 自治会における女性活躍推進について、ご意見・ご要望があればご自由にお書きください。
(どのようなことでも結構です。例:町・区で女性活躍についての研修会をしたい 等)

- ・ 時代の流れからして、女性の参加は、必要であると思う。
- ・ 女性、男性共、組織活動に一人でも多くかかわっていただきたい。今後の町運営が心配です。行事や集会等で、参加を呼びかけていきたいと思っています。
- ・ 町運営・活動の仕組みの中で、女性活躍を推し進めるには、町運営システムを変えることから始めなければならないと考えている。
現状の旧態依然とした町運営では、いくら西脇市が声高らかに呼び掛けても、町運営に女性が参画することは非常に困難と思っています。
このことをぜひ考えて、まちづくり課と調整のうえ各町に進めていただきたい。
- ・ 女性の能力は認めています。現実には、その力を発揮する場が与えられていないのが実状です。いかに女性の力をうまく使えるかが役員の課題と考えます。
- ・ 町等で女性役員についての意見交換をしたい。
- ・ 町内の行事・作業等の出役者は、ほとんど男性で女性の参加が少ないため町役員に選出されにくいのが現状。
- ・ 男女差別などがなく、平等の社会へなっていけばいいと思う。
でも結局男性がいないと力仕事等は難しいので協力していけるような自治会になればいいと思います。
- ・ 自治会で多様な人材を活用したいと考えている。
例えば女性、若い人などであるが、問5の理由により、今は難しい状況にある。
女性会、長寿会、子ども育成会などから充て職として入ってもらうことも検討したい。
- ・ 民生委員等、各家庭内に入る機会のある担当には、男性では入りこめない部分もあり、女性の方が必要不可欠。また、各種行事において女性のきめ細かな心遣いが必要な部分も多くあり、女性の参画が必要である。
- ・ 自治会における女性の活躍は「担い手不足の解消」という意味合いでは自治会活動に大きな影響や戦力の確保が図られると考えている。
例えば、町会計などの事務的な仕事については、男性よりも大きな戦力になる。
しかし、当町における役員の仕事の大半が草刈りや雑木の伐採などの力仕事が多いため、女性への負担や危険が伴ってしまう。よって、結局のところ女性を活用するためには、男性委員を増強しなければならず、当初の目的である「担い手不足の解消」が図れないという結果になってしまうので悩んでいるところです。
- ・ 役割・担当が、農業・土木・環境等力仕事・作業を要する場合が多く、昔からあまり変化がないといった現実がある。当町なら、公民館、防災、祭典等の分野で将来的に女性役員の登用も考えられなくはない。
問4問5の選択肢が、まさに登用をはばんでいる大きな要因だと考えます。
- ・ 町の中でのかなりの意識改革が必要
- ・ 近年の役員選挙や集会の折に、女性役員も選べることをお話しているが、投票用紙に記名もない。
- ・ 実は、4月の総会で会場に女性が一人もいない風景を「異常だと思いませんか」と問題を投げかけました。各家庭から一人参加だから仕方ないのかもしれませんが、今まで違和感なく開催されていた総会で、男性から一言も意見が出なかったのです。
しかし、会が終わってから、初めて来年度組長が女性になる組が誕生することがわかりました。
今後は、役職を考慮しつつ、女性役員の登用が多くなるよう、男性の意識改革が重要だと考えています。
- ・ 個人的な意見として常々考えている。又、役員会、集会でも女性登用について、話題にしているが、反応や意識が低い。
ただ、今後の在り方として、女性登用も視野に入れないと人材難に陥ることは間違いないと思う。
また、女性自身も、自治会への参加に抵抗があるように感じる。
- ・ 自治会役員は、ずっと前から男性役員と村で決めている。今さら変えることは難しいと思います。
できれば村の総会で話し合うことが良いとは思いますが。女性の方にも区長になっていただきたいとは思いますが。
- ・ 「女性自身に役員を受ける意識がない」ことは、男性への役割分担意識が根強いと思う。
少子高齢化が進み、人口が減少する中で、自治会活動を継続するには、女性の視点に立った細かな配慮、対応が不可欠である。